

2級 (F)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
うるしぬ	かも	う	はずかし	あ	みにく	あわ	なら	すず	うたよ	だつきゅう	きょうじん	すうよう	だんがい	あいびよう	ちようめい	きようりよう	すいそう	おでい	しこ	しゅういつ	だぶん	ちようじ	すうこう	かっこ	さんろく	ようえん	げいごう	まめつ	しんし

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ア	ウ	イ	オ	エ	ウ	エ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
目	口	齊	止	来	心	頁	爻	車	大

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ク	ウ	コ	エ	ア	意味	酒池	経世	南船	怒髪	斬新	壮語	恋雲	流転	尚早	無双	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
緒	尾	紛糾	墳丘	妨害	望外	洗濯	選択	誘拐	融解

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
勾配	欠陥	謀反	肯定	伯仲	罵倒	懐柔	虚構	撤去	中庸

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
帰依	炎症	余剰	惨敗	急騰

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
慰める	飽きる	遮つ	酸っぱく	焦ら

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
策	徳	条	失	拘	誤
索	督	壊	疾	抗	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
太鼓判	駒	仰	鍋	虐	居候	目利	卸	侮	懲	恭	麻	瑠璃色	水筒	異臭	薰陶	搾取	兵糧	軽蔑	風情

準2級 (F)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
も	む	わ	み	く	お	な	た	ほ	あ	ぼ	ち	て	ば	し	あ	は	へ	じ	ま	け	ぎ	と	し	へ	こ	よ	き	く	た
よ	ね	ず	が	ち	そ	が	だ	ま	た	く	か	つ	い	ゅう	ん	き	い	よう	め	っ	し	う	い	う	れ	よう	ん	い	だ

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ウ	イ	ア	ウ	オ	エ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
舟	二	言	日	一	戸	六	麦	小	犬

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
キ	ア	オ	イ	ウ	意味

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
慨	離	鬪	夢	扇	乾	鬼	範	急	泰	書き取り

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
伏	踏	閥	抜	膨	忙	褐	画	忍	妊

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
伯仲	公表	富豪	丁寧	祝福	獲得	軽侮	実践	鈍重	末端

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り
果敢	王妃	海溝	濃霧	返還	(50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りかな
賄わ	枯れる	劣っ	惜しい	隠れ	(10) 2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
為	待	悦	績	逃	誤
威	逮	越	析	盜	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
誓	屋敷	既	霜降	稼	暁	乏	雌	澄	寝坊	異臭	措置	酪農	妄想	矯正	艦隊	歌謡	騒音	上昇	哲学

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ゆ	と	な	か	か	に	た	こ	き	ほ	か	き	た	は	よ	ひ		た	か	ほ	だ	て	ほ	ば	け	か	と	し	ぎ	じ
ず	も	え	ら	え	わ	だ	ご	そ	の	く	よ	ん	ん	く	げ	こ	き	ん	う	っ	ん	く	び	ん	う	う	こ	ょう	
	な			り	とり	だよ			お	ご	し	か	そう	せい			せん	のう	かい	かん	おう	すい	よう	べん	すい	ぜん	う	まん	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	オ	ア	ウ	オ	イ	エ	ウ	オ	イ	エ	ア	ア	エ	ウ
擦	巢	刷	恨	困	紺	揮	棋	忌	遭	掃	葬	締	抵	訂

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
キ	カ	オ	コ	ア
塗	隔	聴	債	択

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	イ	ア	イ	ア	エ	イ	ウ	エ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	イ	ア	イ	ウ	エ	ア	エ	イ
ノ	月	入	ハ	行	ト	巾	穴	戸	ト

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
諾	列	往	参	裁	護	弱	勤	哀	特

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
鍛	蒸	輝	埋	耕
える	らし	かしい	もれ	す

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	錯	万	道	自	臨	花	四	天	古
貫	誤	端	断	在	機	鳥	分	衣	今

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
助	動	礼	貨	提	誤
除	導	例	荷	程	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
崩	焦	保	著	浅	掛	穂	粗	遅	拍	昇	削	証	駐	点	浪	翌	胞	緊	凡
				瀬				刻	手	進	減	拠	車	呼	費	日	子	張	人

(十) 書き取り (40) 2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	か	け	さ	あ	か	ほ		め	な	じ	せい	ばく	い	たん	ひ	めい	び	ほん	び	き	とう	は	どん	しん	り	ゆ	は	きん	ま
た	ど	む	ず	み	げ	こ	ふ	ぐ	げ	ゆ	い	く	げん	せい	ふ	いわ	ち	もう	さ	かい	ん	てん	しん	ゆう	う	ん	きん	ん	
む	で			ど						し	は	つ				く			い		も	よく	し	が	い	き	き	ん	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	ウ	オ	ウ	エ	ア	オ	ウ	イ	ア	エ	ア	オ	イ
反	添	浴	抵	低	堤	飾	殖	触	麗	礼	隸	縦	獣	柔

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
キ	カ	コ	ウ	エ
紋	拍	鋭	戯	避

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	オ	ウ	イ	ウ	ア	エ	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	エ	イ	イ	ウ	イ	ウ	ア
舟	疔	々	衣	采	門	几	行	皿	穴

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
輸	念	豪	腕	努	相	戒	和	臨	参

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
確	抜	駆	叫	激
かめる	かし	ける	ん	しい

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
談	剣	腹	玉	落	異	非	鬪	眠	温

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
保	居	他	計	官	誤
補	扱	多	景	管	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
贈	悩	里芋	絹	弱音	放	輪切	裏手	普通	夢中	支援	濃霧	連絡	更衣	鮮度	黙読	罰金	熱狂	薄情	頭痛

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
く	さいばんかん	ふんき	きたく	えんそう	しおかせ	ちようしゃ	い	まく	しょうじ	ちゆうふく	そうさ	たんじよう	す	ひひよう	あやま	しゃそう	よ	さが	あなば

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
15	9	14	8	15	4	8	7	13	2

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
コ	お	ウ	き	ケ	い	カ	あ	エ	こ

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	ウ	エ	ウ	イ	ア	エ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
拝む	認める	巖しい	映る	割れる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
盟	策	背	告	簡	臨	疑	片	秘	縮

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
模	欠	危	晩	討	郵	宇	骨	誌	処

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
効	降	造	蔵	傷	将	己	故	根	値

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
キ	ア	ウ	オ	カ
イ	ク	ケ	コ	エ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
論	温暖	乱	担任	高層	供	推進	政党	發揮	専門	難	絹糸	看護	染	我	刻	座席	幼	姿	並

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ	げん	ぬ	か	は	さ	ま	ゆ	こう	き	こ	し	せい	かい	ゆ	こう	が	け	てい	あ
み	ん	の	かく		さ		た	せい	ょう	ころ	め	けつ	えん	ゆう	しゃ	ん	わ	い	ら
	い				さ				ぎ	よ					や	か	しゅ	わ	
	ん								かい										

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
巾	キ	广	イ	口	カ	ハ	ウ	女	工

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
志	確	勢	招	厚
す	か	い	く	い
	め			

(二) 送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ア	ウ	エ	イ	ア	ウ	イ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
7	3	8	5	11	6	19	17	13	11

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
均	留	素	忘	準	祖	断	益	絶	仮

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
効	限	圧	貯	件	解	查	術	率	再

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
寄	規	機	暴	貿	復	副	買	飼

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	ウ	イ	エ	ア	エ	イ	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ウ	エ	サ	ケ	カ	オ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
慣	混	銀	幹	肥	血	禁	告	編	導	破	任	額	金	防	過	保	燃	移	比
	雑	河		料	液	止		集					属	災	育		動		

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
どり	か	か	は	つ	ま	お	い	じ	せ	な	ふ	や	じ		な	き	い	ひ	ま
り	く	な	た	た	ん	き	ふ	ど	っ	か	い	し	て	あ	ろ	ち	く	い	
よ	ち	め			い		く	う	す	な		な	ん		く				
く					ん				い	お									

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	イ	ア	ウ	イ	ア	ウ	ウ	イ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
い	ゆ		け	た	べ	く	か	は	し
さ	う	か	って	よ	ん	わ	こ	じ	よ
	き		ん		り		う		う

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
冷	徒	昨	周	席

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	イ	イ	ア	ア	イ	ア	ア	イ

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
16	14	10	8	11	3	13	12	5	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
察	官	害	完	達	選	連	課	議	説

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
覚	働	治	固	焼	静	結
ます	く	まる	く	ける	かな	ぶ

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	オ	ウ	ア	オ	イ	エ	ア

(十) 同じく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
良	量	清	省	隊	帯	康	好

(九) 同じ読み漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
泣	戦	然	灯	飛	孫	愛	折	浅	浴	梅	東	輪	積	残	借	司	散	群	続

(十一) 漢字 (40) 2×20

2022年度 第2回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2022年10月29日

（社）日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 庭の木の赤い実を小鳥がついばむ。
2 北の方向からつめたい風がふく。
3 ポットの湯をコーヒークップに注ぐ。
4 広場の中央に時計台がある。
5 学級委員を二名えらぶ。
6 すきな詩をノートに書き写す。
7 消しゴムをわすれてこまつた。
8 美しい音楽に心を動かされる。
9 電柱の上にはずすがとまっている。
10 花だんの草取りをてつだう。
11 国語も算数も両方ともすきだ。
12 兄がしよぎの相手をしてくれた。
13 ペルを合図にひなん訓練を始める。
14 四だんのごび箱が上手にべた。
15 予想したとおりよい天気になった。
16 第一走者としてリレーに出場した。
17 妹が手作りのお守りくれた。
18 波が岩に当たってただける。
19 子犬が鼻を鳴らしてあまえる。
20 バスが銀行の角を右に曲がった。

所 君 発 緑 炭
畑 医 橋 羊 港

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

- 勝つ (負) ける
あまい (苦) い
下校 (登) 校
明るい (暗) い
よろこぶ (悲) しむ

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

一倍・時代
運動・返す
宮・見物
放送・整える
決心・洋服

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

20 2X10

- 1 育 広い畑でさつまいもをソラゲル。
2 転 ねこが毛糸の玉をコロガス。
3 温 アタタカイごはんにたまごをかける。
4 起 目ざまし時計をオキル時間に合わす。
5 集 リすがごんぐりをアツメル。
(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を(10)2%おくりがなひらがなで□の中に書きなさい。
(遊) 園地で弟とかんらん車に乗った。
(有) 有名な画家のてらん人会に行った。
(急) 行電車がホームに入ってきた。
自由研(究)で雲について調べる。
家の前の通りで工(事)をしている。
(次) 回の委員会は月曜日にある。
(習) 字に使う筆を新しく買った。
(病) 気は思ったより早くなおった。
(秒) 五十メートルを九(秒)で走った。
(終) 点は着いた。
バスは少しおくれで(終)点に着いた。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

10 1X10

- 1 開会 式
2 黒板
3 魚が湖面から高く飛びはねた。
冬になると湖に白鳥がとんでくる。
そらばんの試験を受けて、実力をためす。
かきの実が赤く色づいてきた。
動物園の入り口前で開園を待つ。
みんなの期待どおりにヒットを打った。
一年間に身長が三センチのびた。
たまごの白身をあわ立てる。
魚が湖面から高く飛びはねた。
冬になると湖に白鳥がとんでくる。
そらばんの試験を受けて、実力をためす。
かきの実が赤く色づいてきた。
動物園の入り口前で開園を待つ。
みんなの期待どおりにヒットを打った。
一年間に身長が三センチのびた。
たまごの白身をあわ立てる。
魚が湖面から高く飛びはねた。
冬になると湖に白鳥がとんでくる。
そらばんの試験を受けて、実力をためす。
かきの実が赤く色づいてきた。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

40 2X20

- 1 開会 式
2 黒板
3 水族館
4 水平線にすむ太陽
5 秋が深まり、木々の葉が赤や黄に色づく。
6 友だちの落としたハンカチを拾ってあげた。
7 去年の春、駅前通りに大きなスーパーができた。
8 道路をわたる前に左右の安全をたしかめる。
9 算数のテストの問題が全部とけた。
10 神社の森を流れる川の水はとてもきれいだった。

おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 寺のにわにつもった
- 2 黄色いおちばの上を
- 3 そと歩いた。
- 4 生活科の時間に交番へ
- 5 行って、おまわりさんに話を
- 6 聞いた。
- 7 先生のピアノに合わせて
- 8 元氣よく校歌を歌う。
- 9 クイズの答えを友だちと
- 10 いっしょに考えた。
- 11 きこのう買ってもらった新しい
- 12 かさには、きらきら光る
- 13 星のようがついている。
- 14 どうぶつ園のきりんが、長い
- 15 首をのばして、高いところに
- 16 おいでであるえさを食べた。

(二) つぎの漢字のふたひらがなを漢字に書きますか。○の中は漢字をかきなさい。

古 2
社 5
毎 4
京 6
絵 8

冬 5
長 8
通 10
首 9
万 3

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。(れい) 左右……さ(ゆ)

会話 …… かいわ
直線 …… ちよくせん
遠回り …… とおまわり
野鳥 …… やちよう
人数 …… にんずう

□にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。(れい) 左右……さ(ゆ)

会話 …… かいわ
直線 …… ちよくせん
遠回り …… とおまわり
野鳥 …… やちよう
人数 …… にんずう

□にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。(れい) 左右……さ(ゆ)

会話 …… かいわ
直線 …… ちよくせん
遠回り …… とおまわり
野鳥 …… やちよう
人数 …… にんずう

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字のよみがなを— さんの右にかきなさい。

夕ごはんの後べん強をした。

父は、うでの力が強い。

五十メートル走で一番になった。

ゴールにむかって走る。

三角のおにぎりにのりをまく。

つぎの角を右にまがるとえきだ。

へやでしずかな音楽をきく。

弟とボールあそびを楽しんだ。

おもちゃの電池をとりかえる。

池の水に月がうつっている。

—うらへつづく—

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で書きますか。○の中は漢字をかきなさい。

ふるさと 1 ふる里
むぎばたけ 1 麦ばたけ
すべりだい 1 すべり台
こう作 1 土作
紙 1 手紙
弓や 1 弓天

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

父…母
夜…昼
足…頭
貝…魚
子…親

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字をかきなさい。

1 秋に鳴く虫について
2 あしたは朝早くおきて
3 プールに入る前に
4 よく晴れた青い空を

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

4 よく晴れた青い空を

5 ぼく場で馬の赤ちゃんを見た。細かい足でしっかりと立っていた。

6 うんどう会のつな引きは赤組がかった。

7 海べの大きな岩にすわって、お茶をのんだ。

8 国語の時間にテストがあった。自分ではよくできたと思おう。

